

いちご一会とちぎ国体

NO.29

第77回国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

試合結果速報

バレーボール

種別 少年女子 会場 宇都宮市体育館

令和 4 年 10 月 9 日 日曜日 第 3 日目

G コート 第 4 試合

1回戦 2回戦 準々決勝 5・7位戦 準決勝 3・4位戦 決勝

(該当する種別にて印)

◎試合結果

勝利チーム 岡山県 都道府県名	3	25	—	20	1 大阪府 都道府県名
		25	—	23	
		12	—	25	
		25	—	23	
			—		

設定時刻(プロ記載時刻)
14 時 50 分

開始時刻
15 時 30 分

終了時刻
17 時 14 分

【審判員】

主審: 虎澤 吉剛 副審: 高橋 直也

記録員: 吉田 昌代 A・S: 西山 久美子 A・S: _____

【次の試合】 (記入無き場合は上記試合が最終)

設定時刻(プロ記載時刻)
時 分

開始予定時刻
時 分

組合せ
VS

No.	送信時間	送信者	競技(副)委員長	記録報道主任	記録者
		横町	後藤	横町	

受信時間	記録本部

いちご一会とちぎ国体

第77回 国体体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

審判副委員長

戦評用紙

バレーボール

種別	少年女子	会場	宇都宮市体育館
----	------	----	---------

令和 4 年 10 月 9 日	日曜日	第 3 日目
-----------------	-----	--------

G	コート	第 4 試合
---	-----	--------

準決勝 3・4位戦 決勝

◎試合結果

(該当する種別にレ印)

勝利チーム 岡山県 3 都道府県名	25	—	20	} 1 大阪府 都道府県名
	25	—	23	
	12	—	25	
	25	—	23	
		—		

【審判員】

主審：虎澤 吉剛 副審：高橋 直也
 記録員：吉田 昌代 A・S：西山 久美子

【戦評】

記載者： 小林 璃奈

第1セット、岡山の高橋、高濱を中心にリードを広げる。大阪は扇谷と後山が攻撃で追上げるも

岡山がリードを守り最後は高橋のスパイクで岡山が先取した。

第2セット、序盤大阪がリードを広げるも岡山が中盤篠村、高濱のスパイク、岡田のブロックで

追上げる。終盤高濱がブロックの間をきれいに打ち抜き流れをつかんだまま岡山がセットを連取した。

第3セット、岡山が先制するも大阪に3連続得点を許し、岡山を大きく引き離した。

そのまま大阪のリズムで大阪がセットを奪った。

第4セット、序盤から一進一退の攻防が繰り返された。先にリードしたのは岡山。高橋のスパイク、高濱の

ダイレクトで流れをつかんだ。大阪は井上のスパイク、佐藤のサービスユースで追いつくも最後は長いラリー

を制した岡山が逃げ切り勝利した。

いちご いぶえ 会とちぎ国体

NO. 23

第77回国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

試合結果速報

バレーボール

種別	少年女子	会場	宇都宮市体育館
----	------	----	---------

令和 4 年 10 月 9 日	日曜日	第 3 日目
-----------------	-----	--------

H	コート	第 4 試合
---	-----	--------

1回戦
 2回戦
 準々決勝
 5・7位戦
 準決勝
 3・4位戦
 決勝

(該当する種別にレ印)

◎試合結果

勝利チーム 宮城県 3 <small>都道府県名</small>	25	—	18	} 0 東京都 <small>都道府県名</small>
	25	—	20	
	25	—	18	
		—		
		—		

設定時刻(プロ記載時刻)
14 時 50 分

開始時刻
15 時 05 分

終了時刻
16 時 16 分

【審判員】

主審: 上 健太郎 副審: 山田 和人

記録員: 今泉 美紀 A・S: 君島 祥 A・S: _____

【次の試合】。(記入無き場合は上記試合が最終)

設定時刻(プロ記載時刻)
時 分

開始予定時刻
時 分

組合せ
VS

No.	送信時間	送信者	競技(副)委員長	記録報道主任	記録者
		横町	後藤	横町	

受信時間	記録本部

いちご一会とちぎ国体

第77回国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

審判副委員長
Sho Kai Sugita

戦評用紙

バレーボール

種別 少年女子 会場 宇都宮市体育館

令和 4 年 10 月 9 日 日曜日 第 3 日目

H コート 第 4 試合

準決勝 3・4位戦 決勝

◎試合結果 (該当する種別にレ印)

勝利チーム 宮城県 3 都道府県名	25	—	18	0 東京都 都道府県名
	25	—	20	
	25	—	18	
		—		
		—		

【審判員】
 主審: 上 健太郎 副審: 山田 和人
 記録員: 今泉 美紀 A・S: 君島 祥

【戦評】 記載者: 篠村 晃輔

第1セット東京都は谷島、古川、宮城県はタビアを軸にポイントを重ねる。
 中盤、東京都のミスで宮城県が抜け出す。東京都内澤の好レシーブから追いつけるも、宮城県がセットを先取した。
 第2セットも宮城県の勢い止まらず、タビアのスパイク、ブロックでリードを広げる。東京都は谷島、佐藤のスパイクで得点を重ねるが、宮城県の堅い守備から熊谷の多彩なトスワークで得点を重ね宮城県がセットを連取した。
 第3セット阿部、南館の巧打、強打で得点を重ねる宮城県が終始リード。東京都も古川のスパイクで意地を見せるが、最後はタビアのスパイクで宮城県が勝利した。